

令和7年第5回宮代町議会定例会
請願文書表

受理番号	受理年月日	件名	請願の要旨	請願者の住所及び氏名	紹介議員	付託委員会	結果
4	令和7年11月19日	通常日帰りが可能と思われる、茨城県水戸市と栃木県真岡市への議員視察研修（10月1～2日）につき、わざわざ宇都宮市への宿泊を伴う行程としたことによって、少なくとも10数万円もの無駄な税金を浪費したことにつき、このような町民常識とはかけ離れた計画を立案したことについての厳正な調査と立案議員への反省、及び同種の事案再発防止の徹底を強く求める請願。	別紙のとおり	宮代町	佐藤 将行	総務文教委員会 福祉産業委員会	



宮代町議会議長

田島 正徳殿

1. 件名

通常日帰りが可能と思われる、茨城県水戸市と栃木県真岡市への議員視察研修(10月1~2日)につき、わざわざ宇都宮市への宿泊を伴う行程としたことによって、少なくとも10数万円もの無駄な税金を浪費したことにつき、このような町民常識とはかけ離れた計画を立案したことについての厳正な調査と立案議員への反省、及び同種の事案再発防止の徹底を強く求める請願。

2. 趣旨

令和7年10月1日~2日に行われた議員視察研修は、「議会運営委員会・議会広報委員会 合同行政視察研修 行程表」によると、1日目は茨城県水戸市役所、2日目は栃木県真岡市役所のことであった。また滞在時間は、水戸市役所が2時間、真岡市役所が1時間半と行程表に記載されている。

また、参加者は議員11名、職員2名とのことであった。もっとも両日ともに、別の担当課職員が日帰りで2名ずつの合計4名が、別の移動手段を用い、両市へ訪れたとのことである。

両市役所との距離と滞在時間等を考慮するならば、一般常識からするとなぜ宿泊を伴うのかが理解出来ないことから、税金の効率的かつ有効活用の観点からも計画立案者の見解を開示し、そのことにつき厳正に調査を行い、検証の結果、反省すべき点があれば反省を求め、もって今後の同種事案再発防止を求めるなどを請願するものである。

3. 理由

本件において、不要と思われる宿泊を伴い、行程が2日間となったことから、宿泊代128,000円(バスの運転手も含む)や、宿泊場所である宇都宮市への移動距離、及びバス運転手の拘束時間の増加による費用の増加が発生した。

また、仮に日帰りとしたならば、別行動であった担当課職員による宮代町役場から水戸市役所及び真岡市役所への交通費も、議員と同じバス(53人乗り)に同乗することにより、費消せずに済んだはずである。これらを合算するならば、税金の無駄は約15万円前後に及ぶのではないであろうか。

そもそも、これまでの視察研修も同様であるが、出来るだけ低廉を心掛けるという発想が見受けられない。その証左として、9月議会後の総務文教委員会に於いて、委員長である丸山議員は、来年度の視察研修についての話し合いを行おうという冒頭で「来年度は予算に余

裕があるから、泊りにしましょう。」といった趣旨の発言を行ったとのことだが、直後に佐藤議員より「目的を決めていないのに宿泊ありきはおかしい。そもそも予算に余裕などない。」といった趣旨の指摘をされたことから、「言い間違えました。」と苦しい弁明をしたと聞き及んでいる。

また、昨年は愛知県新城市という遠距離の視察研修を行ったようだが、その視察の成果が活かされたか否かという問題もあるが、それ以前に、そもそも視察地選定の妥当性も詳細は割愛するものの、町民からは疑問視されている。

今回、茨城県水戸市を選んだ理由として、視察内容は「水戸市町内会・自治会の活動の活性化に関する条例について」とのことであるが、そもそも宮代町において水戸市と同様の条例制定の考えなど話題にすらなっていないと聞いている。また、水戸市は約 27 万人という人口を抱える県庁所在地であり、人口約 33,000 人の宮代町とは余りにも規模が違いすぎる点。さらには、水戸市の自治会・町内会等の数は約 1,300 もあり、76 地区の宮代町とは比較にすらならず、参考となる点は極めて限定的と思われる。

これらを総合的に考察するならば、今回、何故水戸市を視察地としたのかという点自体に、町民感覚として大いに疑問を感じることも請願の理由である。

以上のことから、本請願を行うものである。

令和 7 年 11 月 19 日

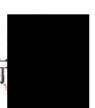
請願者

宮代町



紹介議員

佐藤 将行



議会運営委員会・議会広報委員会 合同行政視察研修 行程表

▼10月1日(水)

宮代町役場 → 幸手 IC ← <圏央道・常磐道> ←
9:00 出発

水戸 IC → ひたちの里(昼食) ←
11:00~12:00

水戸市役所《視察》 → 水戸南 IC ← <北関東自動車道>
13:00~15:00

宇都宮上三川 IC → 宿泊先到着(17:00頃予定)

宇都宮市《泊: 東横イン宇都宮駅前2》

夕食会場: 餃子館
17:30~

▼10月2日(木)

ホテル → 真岡市役所《視察》 ←
8:40 出発 10:00~11:30

道のしもつけ《見学》 → かな半《昼食》 ←
11:50~12:15 13:00~14:00

栃木 IC → <東北道> ← 久喜 IC ←

宮代町役場
16:00 着予定

令和7年9月19日

御 見 積 書

大型バス

宮代町議会 議員視察 様

名 株式会社 関越バス 東京営業所

一般貸切旅客自動車運送業登録証明書
東京都足立区花畠2-10-10

TEL03-5856-5844 FAX03-5856-5847

担当:

総合計 364,800 円

お一人様

日 程 令和 7 年 10 月 1 日 (水) ~ 10 月 2 日 (木) [1泊2日]

【 行 程 】

方 面 栃木県/宇都宮 方面

時 間

行 程

時 間

別紙行程

【 交 通 機 関 】

種 別 内	容	單	価	数	合	計	備	考
大型 53 人乗り 正常45人乗り 补助席8								
全走行距離 約490キロ	110,500円	298,000		1	298,000			
全拘束時間 21時間+4H	187,500円							
	消費税	29,800			29,800			
合計						¥327,800		

お一人様の交通費 (参考料金)

【 有 料 道 路 ・ 駐 車 場 】

種 別 内	容	單	価	数	合	計	備	考
特大車	約	19,000		1	19,000			
合計						19,000		

【 施 設 費 等 】

種 別 内	容	單	価	人	数	合	計	備	考
乗務員費用									
旅行傷害保険									
旅行取扱料金									
合計							18,000		

【 備 考 】